

こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO NEWS

2011・3・1 NO.227 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1
http://www.kodomo-no-shiro.jp

私たちのパフォーマンスを 見てください

【こどもの城】
音楽・体育
講座発表会

【こどもの城】では、幼児(親子)、小・中・高校生を中心に、成人をふくめた幅広い年齢を対象に、さまざまな「講座・クラブ」を開いています。「遊びのプログラム」を担当している【こどもの城】の専門スタッフと、それぞれの分野の専門家が指導。だれもが楽しく参加できる「講座・クラブ」です。
音楽と新体操のコースでは、1年の活動のしめくくりとして「発表会」を開催。うれしかったこと、がんばったこと、楽しかったこと、苦しかったこと—いろいろな思い出を胸に、家族や友だちをはじめ、たくさんの方の前でパフォーマンス(演奏や演技)をくりひろげ、1年の「あゆみ」を見てもらいます。発表会の多くには、参加・体験コーナーもあります。

ひらけ!リズム・ムービングのどびら

3月6日/14時/Ｂスタジオ

「リズム・ムービング」(3～5歳児)と「リズムムービング&パーカッション」(小1～小6)の発表会は、お父さんお母さんが見守るなかでパフォーマンス。

ドキドキオンステージ



はじけてピョン!
みちくさ
たのし
こどもの城

2011 春休み特別期間

3月25日(金)～4月5日(火)

4月6～8日は休館させていただきます。
※改修工事のため、地下2階体育室はご利用いただけません。ご了承ください。

開館時間
10:00～17:30 (入館は17:00まで)
入館料
子ども 400円 (3歳以上18歳未満)
おとな 500円

はるのドライヤー

ドライヤーがとこやさんではたらいていると、はるがはしって、やってきました。「たいへん、お疲れちゃった。おねがい、てつだって」
「どう、しょうがないなあ」
ドライヤーは、はるにむかって「ちからいっぱい、あたたかなかぜを、ふきかけました。」
すると、はるは、かぜののって、まじゅうをけけまわり、つぼみだつたのはなは、いっせいにさきだしてカエルも、つちのなかから、かおをだして、すっきり、はるのけしきに、かわりました。「たすかったよ。ありがと」
はるは、いそいでつぎのまちへ、いきました。ドライヤーも、とこやさんのしごとにもどったのですが、はるのかぜをあびた、おきやくさんが、ねむったまま、おきてくれません。「どう、しょうがないなあ」
ドライヤーは、つめたいかぜをふいて、おきやくさんをおこしました。
～ぶん・うんき、ませのぶ・えい、いぎ、けいこ



インドネシア ジャワ島のガムランのコンサート

3月13日/13時50分/音楽ロビー

インドネシア・ジャワ島の青銅の打楽器アンサンブルを楽しむ「ガムラン講座」(小1～高3)。ひびきわたった音が、全身をつつみこみます。

ドキドキオンステージ



こどもの城児童合唱団など合同で

3月12・13日に「こどもたちからのサウンドメッセージ」

「みんなで楽しいリトミック」(I=3歳児と親、II=4歳児と親、III=5歳児と親)、「おんがく大好きミュージックパーク～ダウン症児のための楽しいリトミック」(I=ダウン症の2歳6か月～6歳児と親、II=1歳児のダウン症の小1～6と親)、「合唱講座」(小1～4)と「こどもの城児童合唱団」(I=合唱講座修了の小2・3、II=合唱講座



修了の小4～中3)、「混声合唱団～こどもに聞かせるおとなのコーラス」(高校生～)の合同の発表会「こどもたちからのサウンドメッセージ～たくさん的一步～」を3月12・13日に、「同～くさのめちゃん音楽会～」を3月13日青山円形劇場で開催します。

集まれ! サンバ・フェスティバル

3月21日/13時30分/音楽ロビー

「レッツ・プレイ・サンバ I～演奏とステップ～」(小1～4)と「同 II」(小4～高3)のメンバーが、ブラジルのリズム「サンバ」を演奏。ダンス・パフォーマンスも。

ドキドキオンステージ

三味線三味

3月20日/13時30分/Ｂスタジオ

「三味線」講座(Aコース:初心者とBコース:経験者の2コース/小2～高3)のメンバーが合同で、どうようやわらべ歌、伝統的な長唄の曲などを演奏します。

ドキドキオンステージ



花のお江戸の助六太鼓

2月27日/14時/音楽ロビー

「和太鼓グループ」(小3～高3)のメンバーが、湯島(東京都文京区)に伝わる(助六太鼓)を演奏します。いきでいなせな、花のお江戸の太鼓です。

ドキドキオンステージ

2011新体操発表会

SNOW WHITE
～しらゆきひめ～

グリム童話の世界を新体操で表現



2011新体操発表会「SNOW WHITE～しらゆきひめ～」が、3月20日に体育室で開かれます。「ジュニア新体操」(小1～小3の女子)と「シニア新体操」(小4～高3の女子)を受講している子どもたち30人が、新体操で童話の世界を表現します。白雪姫との楽しい暮らし、りんごを食べて眠ってしまったときの悲しみ、王子様が来て生き返ったときの喜び—絵本の1ページ、1ページを30人の子どもたちの演技でつづります。

講座生の家族のほか、新体操に興味・関心のある子どもを持つ家族のみならず



も観覧できます。講座生といっしょに、子どもたちがマットのうえで体を動かすコーナーもあるの、見るだけではなく、実際に新体操の楽しさ、おもしろさを体験することができます。

【新体操発表会観覧申し込み方法】
■日時 3月20日 10時30分と14時の2回
■対象・定員 3歳以上/先着50人(各回)
■参加費 (こどもの城) 入館料のみ
■場所 体育室
■申し込み方法 電話(03-3797-5660)または体育受付で、先着順に受け付けています。
※会場内の写真撮影などはできません。ご了承ください。

こどもの城の講座とクラブ 受講生募集中!

お問い合わせは 03-3797-5666
http://www.kodomo-no-shiro.jp

ふれあいを大切にしながら、子どもたちの「育ち」をサポートする、楽しさいっぱい、仲間もいっぱいの講座・クラブです。する【こどもの城】の元気いっぱいの講座・クラブ—4月からくわしくは「講座・クラブ受付」(03-3797-5666)へお始まるコースの受講生を募集しています。【こどもの城】の「遊問い合わせください。ちらしも用意してあります。ホームページのプログラム」を実施しているスタッフが中心となって指導 じもご参照ください。

児童福祉施設給食用

スキムミルク

スキムミルクはこんなすぐれています。



子どもの発育に欠かせないたんぱく質、ビタミンB2を多く含んでいます。

不足しやすいカルシウムが多く、消化吸収がよいものです。

保存性が高く、飲料・料理に幅広く利用できます。



イラスト:ナシエ



子どもたちの健康づくりに

スキムミルク(脱脂粉乳)は、牛乳から脂肪分(バター)を取り除いてつくります。スキムミルクの大きな特徴は、乳脂肪が極めて少なく、低脂肪、低エネルギーであることから、飲用にも料理にも様々なお菓子づくりにも幅広く活用していただけます。

さらに、良質なたんぱく質、カルシウム、ビタミンB2など成長や健康に欠かせない栄養素がたくさん含まれているのも特徴です。

スキムミルクは、動物性脂肪をほとんど含んでいないので、生活習慣病予防に役立つ健康食品としても高く評価されています。

大人だけではなく子どもにも生活習慣病が増えている今こそ、低脂肪、低エネルギーのスキムミルクを上手に給食に取り入れ、子どもたちの健康づくりに役立ててください。

お申し込み 03-3797-5567
お問い合わせ

財団法人 児童育成協会 児童給食事業部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 FAX 03-3797-0017

ニュージーランドの良質な牛乳から作った「スキムミルク」を無税で輸入することにより、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

平成23年度「児童福祉週間」標語 おいでおいで みんなで一緒に遊ぼうよ

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種事業・行事を行っています。

「児童福祉週間」の標語は、公募された作品のなかから選ばれ、児童福

祉週間の象徴として、広報・啓発ポスターをはじめ、全国各地で催されるさまざまな事業や行事で幅広く活用されます。

平成23年度は、大瀬美乃里さん(長崎県・11歳)の作品「おいでおいで みんなで一緒に遊ぼうよ」が最優秀作品に選ばれました。

標語は昨年9月1日～10月15日

に募集され、全国から5,613作品が集まりました。有識者などで構成する標語選定委員会で選考した結果、大瀬さんの作品が平成23年度の標語に決定しました。4月25日に開かれる児童福祉週間の中央行事「このほり掲揚式」(厚生労働省正面玄関前広場)で、厚生労働大臣表彰を行う予定です。

1歳児親子を対象にした「おやこクラブ」 子育てを楽しくするお手伝い

同年代の子どもを持つ親子(大人1人、子ども1人)が一緒になって友だちと遊んだり、親子遊びのレパートリーを増やして、子育てをより楽しくする「おやこクラブ」。「母子教室」「親子教室」のノウハウを生かして、昨年からは始めた子育てを応援する講習会です。対象は、1歳児を持つ親。全10回で、土曜日の10時～12時に開催しています。

同年代の友だちとふれあって遊びます

取り上げています。子どもにとっては、いろいろなことが初めての経験・出会いであることが多く、一つひとつが大きな刺激になっています。大人も、一緒に遊ぶなかで感じたことを言葉にして子どもと共有することで、親子ともに楽しさを感じることができます。



子どもたちから受ける刺激は多く、遊んでいるわが子の姿にいろいろな発見があるようです」と保育研究開発部の担当者。同年代の子どもを持つ親同士が子育ての悩みを話したり、情報交換をしたり、コミュニケーションの輪も広がっていきます。土曜日に開催しているの、「今日はわたしが来ました」とお父さんが楽しむ姿も見られます。

1歳児は、いろいろなものに興味を持つ「好奇心」いっぱいの時期です。なにかと目が離せなくなります。「おやこクラブ」では、子どもの好奇心をくすぐるような遊びを親子で楽しみます。元気いっぱい体を動かす遊び、「てがわり」などの感触を楽しむ遊び、身近にあるものを使って親子で遊べるものを作る遊び、伝統的な季節の行事に親しむ遊びなど

10回のうち2回は、「こどもの城」の小児保健クリニックで発達や栄養の指導にあっている臨床心理士と管理栄養士による講義。現場での経験を生かして、子育ての悩みにも答えます。

「同年代の友だちとふれあって遊ぶ機会を作りたい、2人で楽しい時間を一緒に過ごしたい、ママ友を作りたい」などの理由で参加されます。2時間の活動ですが、一緒に遊



「2011保育活動展～こどももようPART8」が、2月1日～13日にギャラリーで開かれました。「幼児グループ」保育クラブの子どもの作品を中心に展示し、作品をとおして子どもたちの成長をみてもらいました。

恒例となった「節分会 だまめまき大会」が、1月29・30日にプレイホールで開かれました。暴れ回る赤鬼、青鬼にむかって、みんなで声をあわせて「鬼は外! 福は内!」。豆をまいて、鬼を追い払いました。



イタリアのアーティスト、ダリオ・モレッティさんが、「こどもの城」に来て、「せかいの色はどんな色?」のワークショップを2月6日に造形スタジオで行いました。みんなで描いた作品「海」と「街」は、3月5日から4月10日まで(休館日を除く)、3階ロビーに飾られます。



土曜日を中心に行われている、高学年の子どもたちを対象にしたプログラム(ビッグサタデー/ポコ・ア・ポコ土曜音楽倶楽部/小学生ラボ/クリエイティブコーナー)を集めた「集まれ!小学生」が、2月11～13日に開かれました。対象年齢などを拡大したスペシャル版。おもしろく「あそび」を楽しんでいました。



■青山劇場 ☎03-3797-5678 http://www.aoyama.org

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

- 丸尾屋食品ミュージカル「アニー」
▽4月23日～5月8日▽S席=8,000円、A席=6,000円 (問)0570-064-708
- ブロードウェイ・ミュージカル「スウィーニー・トゥッド」フリード街の悪魔の理髪師
▽5月14日～6月5日▽S席=12,600円、A席=8,000円 (問)03-3490-4949
- ミュージカル「MITSUKO」～愛は国境

を越えて～
▽6月11～29日▽S席=15,000円、S席=12,000円、A席=9,000円、B席=6,000円、C席=3,000円 (問)0570-064-708

青山円形劇場

- リアルエチュード みんなの家
▽3月3～10日▽4,800円 (問)03-6277-6622
- TOKYO DANCE TODAY #6「あらかじめ」
▽3月16～21日▽3,700円(当日=4,000円) (問)03-3797-5678
- ROLLY 20th Anniversary Vol.4 Classical ROLLY FINAL!!!～最終楽章～
▽3月24～27日▽7,000円 (問)03-3797-5678
- あさみちゆき 聴くLive ふるさとの木の下で……ア

コースティックコンサート
▽4月1日▽6,000円
歌うLive ともしび歌声コンサート
▽4月2日▽3,500円 (問)03-3479-2245

- 愛はときおり……花園優平・音判しのぶ ジョイントコンサート
▽4月3日▽6,000円 (問)03-3479-2245
- 劇団TEAM-ODAC(チームオダック) 第9回公演「SaigoノBansan」
▽4月6～10日▽4,800円(当日=5,000円) (問)045-586-3990
- 青山門劇カウシル#4～Re～「その族の名は「家族」～「て」改題～
▽4月13～28日▽5,800円 (問)0570-00-3337
- NYLON 100 36th SESSION公演「黒い十人の女～version 100 C～」
▽5月20日～6月12日▽6,900円(学生割引=4,300円) (問)03-5485-8886

全国の59人が参加してこどもの城児童厚生員等実技指導講習会 季節行事を考えるヒントを学ぶ

平成22年度第4回「こどもの城児童厚生員等実技指導講習会」が、1月19～21日に開かれました。テーマは、「子どもの育ちを考える～子どもと季節行事～」。全国各地の児童館などで指導にあたって

地域の人々と結びついた活動を

もとの城の活動から～つくってあそぶ季節行事～『こども歳時記』の活動紹介』の講義・実技、そして全体のまとめとして、グループに分かれてプログラムメイキング「子どもの育ちを考える～季節行事を生み出そう～」を行いました。

「子どもの育ちを考える～季節行事と通過儀礼～」(神奈川大学・久田邦明さん)と「子ども文化と季節行事」(国立歴史民俗博物館・松尾恒一教授)の2つの講義をとおして、「子どもと季節行事」の関係について学んだのち、「こ

子どもの育ちを考える～季節行事と通過儀礼～」(松尾恒一教授)の講義をとおして、「子どもと季節行事」の



「こども歳時記」の造形プログラムを体験

を生かして、地域の人々と結びついた児童館活動作りを進めることの意義を話しました。

松尾教授は「子ども文化と季節行事」のなかで、日本の年中行事に共通する要素として「マツリ」の意味と目的について解説。「奉

(たてまつる)」と関係する言葉で、超越的な存在に供物をささげて祈りごとをするのが「マツリ」。十分な食物の確保と病気にならないようにすることが、大きな願い事だった。各世代がそれぞれの役割をもってかわる西表島(沖縄県)の「稲の祭り」を記録した映像を見せながら、自然ともつながり、千年単位で続いている地域の、そして日本の文化である「マツリ」について講義しました。

「こどもの城の活動から」では、造形事業部のスタッフが、『こども歳時記』の活動を紹介します。造形スタジオでは、「つくってあそぶ季節行事」という考えのもとで、季節行事に結びついた造形活動を行っています。講習会では、これまで行ってきたプログラムのなかから、さまざまな造形素材(ビニールシート、竹、新聞紙など)を生かしたプログラムで、共同制作を体験できるものまで、さまざまな形の造形プログラムを実習しました。

講習会のまとめとして、最後にグループに分かれて、実際に行う季節行事のプログラムを考えました。まとめたものはポスターにして掲示。参加者に見てもらおうポスターセッションを行いました。

スイム・バイク・ランの3種目にチャレンジ 「こどもの城トライアスロン教室」参加者募集中

3月13日に小学生以上を対象にプール・体育室で

スイム(水泳)・バイク(自転車)・ラン(マラソン)の3種目を連続して行うトライアスロン―鉄人レースとも呼ばれています。子どもたちにも、トライアスロンに親しんでもらおうと「こどもの城トライアスロン教室」を、3月13日にプール・体育室ほかを会場にして開催します。主催は、(社)日本トライアスロン連合(JTU)、[こどもの城]ほか。トライアスロンのスイムポイントを中心としたスイム教室をプールで行ったのち、バイクの着脱を中心としたランジション体験など、バイ

クとランの教室を体育室で行います。指導にあたるのは、指導経験の豊かなJTU公認指導資格保有者。初めての人も、楽しくトライアスロンを体験することができます。対象は、小学生以上。定員は50人。参加費1,000円。電話で先着順に受け付けをしています(3月9日締め切り)。

春休み子育て学習会「赤ちゃんほっとタイム」 3月25日 3か月～1歳6か月の赤ちゃんとお母さんが対象

春休み子育て学習会「赤ちゃんほっとタイム」が、3月25日(11時～15時)に11階会議室で開かれます。お母さんやお父さんと赤ちゃんのふり過ぎながら、赤ちゃんの健康や栄養、発達など、子育てのあれこれと一緒に学びます。対象は、3か月～1歳6か月の赤ちゃんとお母さん30組。参加費は3,000円。

赤ちゃんは肌で考える(小児科医師・村田光範)と「赤ちゃんの飲むこと・食育」(管理栄養士・太田百合子)。「こどもの城」小児保健クリニックで、診療や相談にあっている専門スタッフです。

3月21日にバンパー大会 参加エントリー受け付け中(小4～高3)

第47回バンパー大会が3月21日に、プレイホールで開かれます。小学生の部(小4～6)は10時30分～12時30分、中学生の部(中1～高3)は14～16時。年齢別に2部に分かれてゲームを行います。定員は各部とも30人。

参加資格は、それぞれの学年に相当する年齢の人で、小・中学生コーナーでバンパーで遊んだことがある人。先着順でエントリー受け付け中。お申し込み・お問い合わせは、プレイ事業部【03-3797-5661】へ。

動物の上に親子で座り、赤ちゃんを遊ばせながら、リラックスした雰囲気の中で話を聞きます。「子育てQ&A」では、専門スタッフが参加者の輪のなかに入り、子育ての疑問や質問に答えます。

3月11日に「季節の離乳食」

離乳食の進め方や簡単な作り方を解説する「季節の離乳食」が3月11日(13時30分～2時30分)に11階会議室で開かれます。参加費は2,000円。5か月～1歳6か月の赤ちゃんの保護者が対象。食べる機能の発達をふまえて、手軽にできる離乳食の作り方を紹介。参加者の体験を聞きながら離乳食にかんする質問にアドバイス。参加した人みんなで、離乳食を考えます。お問い合わせ・お申し込みは、小児保健部(03-3797-5667)へ。

YOUTH CLUB presents
Space Battle Ship MOMO-TAROH
「ユースクラブ」のメンバーが企画・運営する「体験型ロールプレイングゲーム」。

KIBI-POINTを持って出発!
サル星人、イヌ星人、キジ星人を仲間にしなが
ONIGA=ISLAND星の宇宙怪物を退治!!
[こどもの城]館内を使った“なぞときラリー”です。

3月20日(日) 11時～13時
こどもの城3階プレイホール
企画・運営:こどもの城 ユースクラブ

「ユースクラブ」は、小学5年生～中学3年生の遊びのクラブ。「仲間と一緒に取り組んで楽しいこと」を基準に、みんなで話し合いながら活動を考え、展開しています。現在のメンバーは40人。

プレイホールの催し

みんなのにこにこ広場 水曜日 15時～

ボランティアによる人形劇、影絵、紙芝居の上演。手遊び、歌遊びも。

3月 2日: 紙芝居「おひさまになつたにぎょう」
9日: 人形劇「かわいいおんがくかい」
16日: 紙芝居「うくすのぼー」
23日: 影絵「うたのアルバム」「おぼけのクー」

おりがみあそび広場 木曜日 14時30分～15時30分
女性ボランティアと折り紙遊び。折ったもので遊ぶ作品です。

3月 3日: ひなあられ入れ
10日: ハートのしおり
17日: かんたん封筒
24日: おかし入れ

小学生ラボ 土・日曜日(月1回) 13時～16時
身の回りの“?”にせまる科学遊びのプログラム。遊びながら「不思議」チャレンジ。

3月5日
竹をけすろう
竹をクラフトナイフで削って、はしを作ります。使い

ボランティアプログラム

こどもの城アドベンチャー 伝説の海賊をめざそう!! ～アズール海の大冒険～

館内のポイントを探して回答していく、ウォークラリー形式のゲーム。受け付けは、4階カラー階段。
3月12日 14時～16時30分

Bスタジオの催し

おもしろビデオ館 金曜日 15時30分
親子で楽しむ「ミニビデオシアター」。2～4歳くらいの幼児向け作品を選んで上映します。「おはなし絵本」作りのコーナーも。

「たのしい絵本の世界」
～絵本の世界をあじわってみよう!～
3月 4日: うさぎのマジック/いせなまなげさん
11日: はんしろうかゆらるる/おおかみでんわ
18日: あーんあーん/はんしろうかゆらるる

たかつ人形座
「あそびんちゃんとうるウル」
3月20日
にぎょうげきコロソ
エプロンシアター「3枚のおふだ」ほか

おはなし人形広場 日曜日・祝日 15時
人形劇による公演。演じる人の思っつけが伝わってくる「生の人形劇」をお楽しみください。月1～2回、日曜日・祝日に開催。

3月13日
たかつ人形座
「あそびんちゃんとうるウル」
3月20日
にぎょうげきコロソ
エプロンシアター「3枚のおふだ」ほか